

【意見】

学校においては非行、登校拒否、いじめ、学力低下、多動と色々な問題を抱え、教師を始めPTA役員、保護者など大変苦勞されてされていることと思います。それだけでなく最近では教師も保護者からの無理難題を押し付けられ精神的にご苦勞されていることと思います。以前からこれらの問題が食生活の乱れが影響していると考えていましたが、インターネットに完全米飯したことで非行が減ったことが掲載されていました。不登校の子供が減ったり、学力が全国平均を上回ったりとよい効果が現れているように、完全実施は無理としても段階的か、期間限定でも良いから実施してみる必要があるものと考えます。多少なりとも市の支出のなるか、保護者の負担増加になるか分かりませんが、将来を担っていく人たちのためにも考えていただきたいと思ひますまた、それより米の消費が増えることにもなり、米農家を少しは元気にしていくと思ひます。

男：50代：沼田市在住

【回答】

市では、炊飯に対応するための給食施設が現状では不可能なため、群馬県学校給食会へ委託し、週3回米飯給食を実施しています。委託による米飯完全実施は、学校給食会の炊飯作業状況と配送状況から現状の週3回実施となっています。米飯にかかる費用も、通常のパン食と比較します割高となり、沼田産の米を使うと現在使用している「ゴロピカリ」よりさらに割高になります。現在行っている米飯とパン食による給食提供が最善と考えられますので、ご理解いただきたいと思ひます。

担当：教育部給食センター